

日本の伝統文化を未来に—

入場無料
(当日先着順)

伝統文化シネマ鑑賞会 4・5・6月

人間国宝の卓越したわざ、各地域に伝承された民俗行事は、時代を超えて私たちに語りかけてきます。優れた無形の伝統文化を記録した映画を、毎月1回、各文化小劇場にて上映しています。

守山文化小劇場 平成25年4月25日(木) 14:00上映 13:45開場 (定員400名)



福岡「ふるさとからくり風土記—八女福島の人形—」

問合せ先: 守山文化小劇場

① 福岡

「ふるさとからくり風土記—八女福島の人形—」

九州の八女福島の人達は、秋分の日が近づくと
(34分・1987年完成)
3層2階建の屋台を組み人形カラクリ芝居を演じる。

② 能「世阿弥の能」(49分・1981年完成)

世阿弥が夢幻能を完成させていく様。
砧、井筒など世阿弥の能の特質と魅力を映像に表現。

ショートフィルム上映

TEL 052-796-1821 名古屋市守山区小幡南一丁目24番10号 アクロス小幡3F



■名鉄瀬戸線「小幡」下車すぐ
(急行で栄町駅から11分
大曽根駅から5分)

北文化小劇場 平成25年5月22日(水) 14:00上映 13:45開場 (定員297名)



島根「神々のふるさと—出雲神楽—」

問合せ先: 北文化小劇場

① 島根「神々のふるさと—出雲神楽—」(41分・2002年完成)

陰暦の10月に八百萬の神々が集まることから、
神無月を神在月と呼ぶ出雲。出雲神楽の秘密に迫る。

② 染織「彩なす首里の織物—宮平初子—」(40分・2003年完成)

氏の卓越した技能と首里織にかける深い思いを記憶し、また、
独自の染色文化を育んだ沖縄の風土と歴史などを盛り込んだ作品。

ショートフィルム上映

TEL 052-910-3366 名古屋市北区東賀町4丁目60番地の31 2F(北図書館に併設)



■地下鉄名城線「黒川」下車
4番出口より北へ徒歩12分

港文化小劇場 平成25年6月28日(金) 14:00上映 13:45開場 (定員350名)



埼玉「秩父の夜祭り—山波の音が聞こえる—」

問合せ先: 港文化小劇場

① 人形「人形作家 秋山信子—心やすらぐ人形—」

桐壱人形の制作工程を通して、
(38分・2001年完成)
作品と心通わせる秋山信子氏の穏やかな表情の作品と人柄を描く。

② 埼玉「秩父の夜祭り—山波の音が聞こえる—」

夜祭りは、ここで暮らす人々の
(34分・1990年完成)
エネルギーの爆発である。祭りの中に生きる民俗の心を探る。

ショートフィルム上映

TEL 052-654-8214 名古屋市港区港楽二丁目10番24号



■地下鉄名港線「港区役所」下車
1番出口より南へ徒歩3分

ショートフィルム上映

各開催日の本編終了後に、名古屋を舞台に気鋭の監督が撮影したショートフィルム「ショートストーリーなごや」映像化作品を同時上映します。

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団 / 公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団

「友の会」会員募集中!
<http://www.bunka758.or.jp/>

このチラシは古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

日本の伝統文化を未来に—

入場無料

(当日先着順)

伝統文化シネマ鑑賞会 7・8・9月

人間国宝の卓越したわざ、各地域に伝承された民俗行事は、時代を超えて私たちに語りかけてきます。優れた無形の伝統文化を記録した映画を、毎月1回、各文化小劇場にて上映しています。

南文化小劇場 平成25年7月3日(木) 14:00上映 13:45開場 (定員394名)



陶芸「志野に生きる—鈴木藏—」

問合せ先:南文化小劇場 TEL 052-823-6511 名古屋市南区千蔵通2丁目10番地の2

① 陶芸「志野に生きる—鈴木藏—」(33分・2000年完成)

ガス窯にこだわり志野焼を創作し続けている人間国宝・鈴木藏氏の技を中心に志野焼の魅力に迫る。

② 染織「山田貢の友禪—凧(なぎ)—」(34分・1995年完成)

糸目糊置技法の伝統を頑固に守り、糸目、せき出し、叩きの各糊を巧みに用いる氏の技と心を追う。

ショートフィルム上映



■地下鉄名城線「堀田」下車
3番出口より、市バス
「千蔵通2丁目」下車すぐ

東文化小劇場 平成25年8月21日(木) 14:00上映 13:45開場 (定員349名)



狂言「狂言・野村万蔵—技とこころ—」

問合せ先:東文化小劇場 TEL 052-719-0430 名古屋市東区大幸南一丁目1番10号 カルポート東4階

① 狂言「狂言・野村万蔵—技とこころ—」(50分・1999年完成)

人間国宝・野村万蔵氏の舞台や稽古での姿を通して、科白劇として大成した狂言とは何かを描き出す。

② 陶芸「土と炎と人と—清水卯一のわざ—」(31分・1990年完成)

土と炎の陶芸家・清水卯一氏の情熱と真摯な姿を通して、氏の独自世界を描いている。

ショートフィルム上映



■地下鉄名城線
「ナゴヤドーム前矢田」下車
1番出口南へ徒歩5分

天白文化小劇場 平成25年9月26日(木) 14:00上映 13:45開場 (定員350名)



狂言「狂言師—三宅藤九郎—」

問合せ先:天白文化小劇場 TEL 052-806-8060 名古屋市天白区原一丁目301番地 原ターミナルビル4階

① 狂言「狂言師—三宅藤九郎—」(32分・1984年完成)

人間国宝・三宅藤九郎氏。
「狂言は、能と芝居の丁度中間崖つぶちをぎりぎりて歩むもの」と語る。

② 滋賀「琵琶湖・長浜—曳山まつり—」(32分・1985年完成)

滋賀県長浜市に伝わる、日本三大山車祭の一つ。
二百年余続く子供狂言に取り組む町衆達を描く。

ショートフィルム上映



■地下鉄鶴舞線「原」下車
2番出口すぐ

ショートフィルム上映

各開催日の本編終了後に、名古屋を舞台に気鋭の監督が撮影した「ショートストーリー—なごや」のショートフィルムを同時上映します。



公益財団法人 名古屋市文化振興事業団 / 公益財団法人ポラ伝統文化振興財団

「友の会」会員募集中!
<http://www.bunka758.or.jp/>

このチラシは古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

日本の伝統文化を未来に—

入場無料

(当日先着順)

伝統文化シネマ鑑賞会 10・11・12月

人間国宝の卓越したわざ、各地域に伝承された民俗行事は、時代を超えて私たちに語りかけてきます。優れた無形の伝統文化を記録した映画を、毎月1回、各文化小劇場にて上映しています。

中川文化小劇場 平成25年10月16日(水) 14:00上映 13:45開場 (定員446名)



陶芸「十三代今右衛門 薄墨の美」

問合せ先: 中川文化小劇場 TEL 052-369-1845 名古屋市中川区吉良町178番地の3

1 陶芸「十三代今右衛門 薄墨の美」(36分・1994年完成)

磁器に薄墨色の作品を生み出した人間国宝・十三代今右衛門の創作への努力と生い立ちを描く。

2 各地「月と大綱引き」(33分・1990年完成)

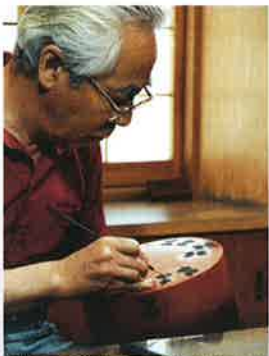
沖縄から九州・秋田。韓国の慶尚南道・靈山まで足をのびた「綱引き」行事と日本人の心の記録。

ショートフィルム上映



■名古屋駅より、あおなみ線「荒子」下車 南へ徒歩1分

緑文化小劇場 平成25年11月13日(水) 14:00上映 13:45開場 (定員446名)



漆芸「磯井正美のわざー蒟醬(きんま)の美ー」

問合せ先: 緑文化小劇場 TEL 052-879-6006 名古屋市緑区乗鞍二丁目223番地の1

1 漆芸「磯井正美のわざー蒟醬(きんま)の美ー」(40分・1992年完成)

今も蒟醬(きんま)技法が生きている国・ミャンマーの村を訪ねる一方、磯井正美氏の繊細な美の世界を紹介。

2 木工芸「木の生命よみがえるー川北良造の木工芸ー」(34分・1997年完成)

8ヶ月間の「櫻造り盛器」の制作過程(木取り・荒挽き・中挽き・仕上げ挽き・象嵌・拭き漆など)の記録。

ショートフィルム上映



■地下鉄桜通線「徳重」下車 2番出口すぐ

西文化小劇場 平成25年12月3日(火) 14:00上映 13:45開場 (定員346名)



陶芸「人間国宝 伊勢崎淳ー備前焼の心とわざー」

問合せ先: 西文化小劇場 TEL 052-523-0080 名古屋市西区花の木二丁目18番23号

1 長野「伊那人形芝居ー明日へつなぐ伝承のチカラー」(36分・2010年完成)

伊那谷に約300年前から紆余曲折を経て継承されてきた「伊那人形芝居」。今なぜ四座のみが生き残ったのかを追い、「伝承のチカラ」の秘密に迫ります。

2 陶芸「人間国宝 伊勢崎淳ー備前焼の心とわざー」(33分・2007年完成)

常に自然と対峙し、ひたすら土と向き合い対話するように制作する、氏の創意に富んだ卓越した技が展開される。

ショートフィルム上映



■地下鉄鶴舞線「浄心」下車 4番出口より南へ徒歩3分

ショートフィルム上映

各開催日の本編終了後に、名古屋を舞台に気鋭の監督が撮影した「ショートストーリーなごや」のショートフィルムを同時上映します。

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団 / 公益財団法人ポニーラ伝統文化振興財団

「友の会」会員募集中! <http://www.bunka758.or.jp/>

このチラシは古紙/パルプを含む再生紙を使用しています。

日本の伝統文化を未来に—

伝統文化シネマ鑑賞会

入場無料

(当日先着順)

1・2・3月

人間国宝の卓越したわざ、各地域に伝承された民俗行事は、時代を超えて私たちに語りかけてきます。優れた無形の伝統文化を記録した映画を、毎月1回、各文化小劇場にて上映しています。

中村文化小劇場 平成26年1月22日(木) 14:00上映 13:45開場 (定員350名)



青森「ねぶた祭り—津軽びとの夏—」

問合せ先:中村文化小劇場 TEL 052-411-4565 名古屋市中村区中村町字茶ノ木25番地

① 漆芸「重要無形文化財—輪島塗に生きる—」

(34分・1990年完成)

輪島塗技術保存会が後世に伝えるべく
懸盤一式に取り組み、完成するまでの工程が記録されている。

② 青森「ねぶた祭り—津軽びとの夏—」

(34分・1993年完成)

ねぶた祭りの起源由来を訪ね、6日間に渡る津軽の人々の
エネルギーの爆発を描く。

ショートフィルム上映



■地下鉄東山線「中村公園」下車
3番出口より北へ徒歩10分

名東文化小劇場 平成26年2月19日(木) 14:00上映 13:45開場 (定員356名)



金工「加賀象嵌 中川衛 美の世界—新たな伝統を創る—」

問合せ先:名東文化小劇場 TEL 052-726-0008 名古屋市中東区上社一丁目802番地 上社ターミナルビル3階

① 金工「加賀象嵌 中川衛 美の世界—新たな伝統を創る—」

(39分・2011年完成)

精緻な美を生み出す「重ね象嵌」の技術を発展させた中川衛氏。
加賀象嵌のデザインと技術に投影される氏の生き様を描く。

② 漆芸「変幻自在—田口善国・蒔絵の美—」

(36分・1993年完成)

蜂をテーマにした飾箱の製作過程と、
自然を文として小さな生き物と優しく心通わせる氏の姿を描く。

ショートフィルム上映



■地下鉄東山線「上社」下車
1番出口すぐ

熱田文化小劇場 平成26年3月5日(木) 14:00上映 13:45開場 (定員352名)



岩手「みちのくの鬼たち—鬼剣舞の里—」

問合せ先:熱田文化小劇場 TEL 052-682-0222 名古屋市中東区神宮三丁目1番15号

① 岩手「みちのくの鬼たち—鬼剣舞の里—」

(36分・1996年完成)

岩手県北上川流域に広く分布する鬼剣舞。
衣川の川西念仏剣舞と岩崎地区の鬼剣舞を記録。

② 陶芸「呉須三昧—近藤悠三の世界—」

(32分・1983年完成)

陶芸の人間国宝・近藤悠三氏の技、芸術論、人生論を通じ、
人間の生き方を考える。

ショートフィルム上映



■JR東海道本線「熱田」下車
徒歩1分

ショートフィルム上映

各開催日の本編終了後に、名古屋を舞台に気鋭の監督が撮影した「ショートストーリーなごや」のショートフィルムを同時上映します。

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団 / 公益財団法人ポララ伝統文化振興財団

「友の会」会員募集中!
<http://www.bunka758.or.jp/>

このチラシは古紙パルプを含む再生紙を使用しています。